

託送収支計算書

事業者名 千葉県長南町

令和5年 4月 1日から
令和6年 3月 31日まで

(単位：千円)

費用の部		収益の部	
項目	金額	項目	金額
営業費用	256,967	営業収益	254,252
供給販売費	220,883	託送供給収益	0
労務費	10,665	自社託送収益	254,252
諸経費	58,755	事業者間精算収益	0
修繕費	23,322	最終保障供給収益	0
消耗品費	3,813	(託送収益に相当する額を除く。)	
賃借料	610	その他託送関連収益	0
租税課金	0	(補償料等収入)	0
固定資産除却費	1,931	(償却分区域外工事負担金収入)	0
需給調整費	0		
バイオガス調達費	0		
需要調査・開拓費	0		
事業者間精算費	0		
その他経費	29,079		
減価償却費	151,463		
一般管理費	36,084		
人事関連	0		
土地建物関連	0		
宣伝・広告関連	0		
システム関連	0		
基礎的研究関連	0		
一般管理	36,084		
事業税	0		
託送供給特定費用	0		
最終保障供給費用	0		
営業利益	△ 2,715		
営業外費用	4,829	営業外収益	74,801
資金調達	4,339	資金運用	1
雑支出等	0	雑収入	0
その他	490	その他	74,800
特別損失	846	特別利益	130
税引前託送供給関連部門当期純利益 (又は税引前託送供給関連部門当期純損失)	66,541		
法人税等	0		
託送供給関連部門当期純利益 (又は託送供給関連部門当期純損失)	66,541		

(託送収益明細書)

(単位：千m³、千円、円／m³)

	託送供給量	託送収益	単価
託送供給収益	0	0	
自社託送収益	7,601	254,252	33.45
事業者間精算収益	0	0	
最終保障供給収益		0	
その他託送供給関連収益		0	
託送収益合計	7,601	254,252	33.45

様式第2（第4条関係）

託送資産明細書

事業者名 千葉県長南町

令和 5年 4月 1日 から
令和 6年 3月 31日 まで

（単位：千円）

項目	金額
建設仮勘定	31,761
設備勘定(有形)	1,432,327
無形固定資産	0
長期前払費用	0
運転資本	12,950
繰延資産	0
託送資産合計	1,477,038

※ 建設仮勘定、設備勘定（有形）、無形固定資産、長期前払費用及び繰延資産は、
期首期末平均の額を算定方法として採用した。

（一般ガス導管事業者：本支管投資額実績表）

（単位：千円）

項目	直近実績					5年平均額
	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
主要導管						
本支管（主要導管以外）	109,903	108,484	129,137	157,845	82,105	117,495
計	109,903	108,484	129,137	157,845	82,105	117,495

様式第3（第5条関係）

第1表

超 過 利 潤 計 算 書

事業者名 千葉県長南町

令和 5年 4月 1日 から
令和 6年 3月 31日 まで

(単位：千円)

項 目	金 額
税引前託送供給関連部門当期純利益（又は託送供給関連部門当期純損失） (①)	66,541
託送供給関連部門の営業外費用（その他に限る。） (②)	490
託送供給関連部門の営業外収益（雑収入を除く。） (③)	74,801
託送供給関連部門の特別損益 (④)	△ 716
その他調整額 (⑤=⑥+⑦)	0
補償料等収入 (⑥)	0
最終保障供給取引損益 (⑦)	0
調整後税引前託送供給関連部門当期純利益（又は調整後税引前託送供給関連部門当期純損失） (⑧=①+②-③-④-⑤)	△ 7,054
調整後税引前託送供給関連部門当期純利益に係る法人税等 (⑨)	0
調整後託送供給関連部門当期純利益（又は調整後託送供給関連部門当期純損失） (⑩=⑧-⑨)	△ 7,054
託送供給関連部門事業報酬額 (⑪)	36,572
減少事業報酬額 (⑫)	41,391
託送供給関連部門の営業外収益（資金調達に限る。） (⑬)	4,339
当期超過利潤額（又は当期欠損額） (⑭=⑩-⑪+⑫+⑬)	2,104
うち想定原価と実績費用との乖離額	44,600

第2表

超過利潤累積額管理表

事業者名 千葉県長南町

令和 5年 4月 1日 から
令和 6年 3月 31日 まで

(単位:千円)

項目	金額	備考
前期超過利潤累積額(又は前期欠損累積額) (①) (うち前期乖離額累積額) (⑦)	△ 92,326 (100,231)	
当期超過利潤額(又は当期欠損額) (②) (うち想定原価と実績費用との乖離額) (⑧)	2,104 (44,600)	
還元額 (③)	36,572	
当期超過利潤累積額(又は当期欠損累積額) (④=①+②-③) (うち当期乖離額累積額) (⑨=⑦+⑧)	△ 126,794 (144,831)	
一定水準額 (⑤)	117,495	
一定水準超過額 (⑥=④-⑤)	0	

※ 一定水準額は、別表第3、2. (3) ①イに掲げる額を適用した。

第3表

導管投資額明細書（一般ガス導管事業者）

事業者名 千葉県長南町

令和 5 年 4 月 1 日 から
令和 6 年 3 月 31 日 まで

(単位：千円)

項目	当期投資額	備考
高圧導管	0	
中圧導管	0	
計	0	

第4表

内部留保相当額管理表

事業者名 千葉県長南町

令和 5 年 4 月 1 日 から
令和 6 年 3 月 31 日 まで

(単位:千円)

項目	金額	備考
前期末内部留保相当額 (①)	299,237	
当期超過利潤額(又は当期欠損額) (②)	2,104	
還元額 (③)	36,572	
当期導管投資額(又は当期特定導管投資額) (④)	0	
当期内部留保相当額 (⑤=①+②-③-④)	264,769	還元義務額残高 : △120,309

第5表

乖離率計算書

事業者名 千葉県長南町

項目	値	備考
想定原価 (千円) (①)	890,243	
想定需要量 (千m ³) (②)	25,769	
想定単価 (円/m ³) (③=①/②)	34.55	
実績費用 (千円) (④)	762,339	
実績需要量 (千m ³) (⑤)	23,596	
実績単価 (円/m ³) (⑥=④/⑤)	32.31	
乖離率 (%) (⑥/③-1) × 100	△ 6.48	

想定原価及び想定需要量は、令和3年4月から令和6年3月までの3年の合計とした。

実績費用及び実績需要量は、令和3年4月から令和6年3月までの3年の合計とした。

(注) 必要に応じ、金額の算定根拠を脚注として記載すること。